

## 挨拶

齋藤 憲一郎(文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 防災科学技術推進室 室長)

文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 防災科学技術推進室長の齋藤憲一郎氏は、先般の台風 15 号について「首都圏各地の沿岸工業地帯の半導体や自動車部品などの工場が冠水により操業停止に追い込まれるなど、企業活動にも大きな影響を及ぼした。一つ一つの企業、一つ一つの自治体が強くなることで、首都圏、さらにはわが国全体が強靱な社会をつくり上げることができる」と語りました。

データ利活用協議会（デ活）については「組織・団体が有する地震センサー等のさまざまなデータを共有し、ビッグデータを活用した社会全体の防災力の向上を目指している」とし、「災害時に日頃の生活や経済活動を中断してよいか否か、どのような規模で継続するのか等を考えるといった、今後の実際的な運用につなげていただきたい」と述べました。



あいさつする齋藤氏